

## タイトル: マウス尾からのDNA抽出とPCR増幅

カテゴリ: PCR

キーワード: ダイレクトPCR, mouse tail

データソース: タカラバイオ株式会社

### 方法:

1. **抽出液使用量の影響:** マウス尾の先端 約2 mmから操作方法に従ってDNAを抽出した。遠心後の上清(抽出液)の一部を、MightyAmp® Genotyping Kit (製品コード [R074A](#)) 50  $\mu$ l PCR反応系に添加し、マウス *Ywhaz* 遺伝子のPCR増幅(約1 kb)を行った。各PCR反応液4  $\mu$ lを添付の5  $\times$  Loading Dyeと混合し電気泳動に供した。PCR条件は右の通り。
2. **複数サンプルの反応性比較:** 8匹のマウス尾の先端約1 mmから、操作方法に従ってDNAを抽出した。遠心後の上清 2.5  $\mu$ lを50  $\mu$ l PCR反応系に添加し、1.と同様のPCR条件(サイクル数のみ変更)でマウス *Ywhaz* 遺伝子のPCR増幅(約1 kb)を行った。各PCR反応液4  $\mu$ lを添付の5  $\times$  Loading Dyeと混合し電気泳動に供した。

98°C 2分

98°C 10秒

60°C 15秒

68°C 1分

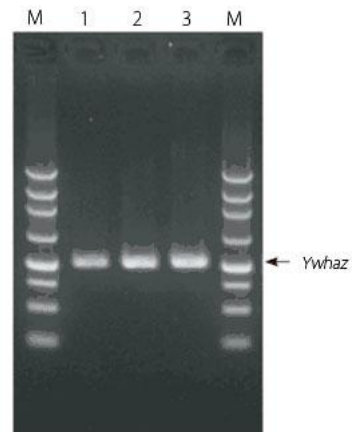
30cycles

### 結果:

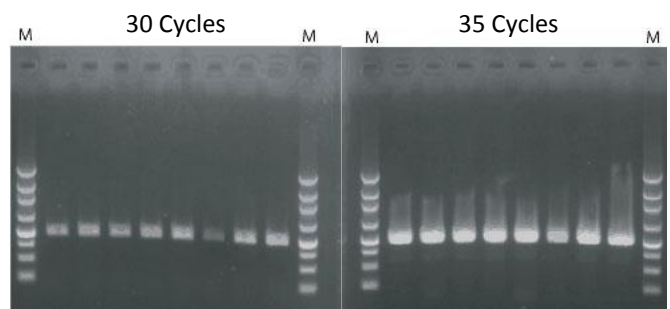
1. 各抽出液使用量で、目的遺伝子を良好に増幅できた。

レーン1: 抽出液1  $\mu$ l (PCR反応液の1/50量)レーン2: 抽出液2.5  $\mu$ l (PCR反応液の1/20量)レーン3: 抽出液5  $\mu$ l (PCR反応液の1/10量) \*レーンM: 250 bp DNA Ladder (製品コード [3424A](#))

\* 本キットでは、抽出液のPCR反応液への持ち込み量は反応液の1/20量以下を推奨している。



2. すべてのマウス尾の試料から、目的遺伝子を良好に増幅できた。

M : 250 bp DNA Ladder (製品コード [3424A](#))

### 備考: